


カリキュラムマップ【看護学科】

科目の履修とディプロマポリシー(DP)の対応 ◎＝主に対応するDP ○＝対応するDP コース必修

区分		授業科目	配当 年次	単位数			主要 授業 科目	ディプロマポリシー			
分野	領域			必修	選択	自由		DP1	DP2	DP3	DP4
								基礎的な専門知識と 技術を身につけ、科学 的かつ倫理的判断に 基づく看護実践がで きる能力を備えてい る	人の生き方や価値観 を尊重し、援助関係が 形成できる能力を備 えている	地域特性を理解して 多職種と協働・連携 し、人々の健康上の課 題解決を図る基礎的 能力を備えている	研究的な姿勢を持ち、 人々の健康の維持・増 進に寄与する能力を 備えている
一般教養	外国語	英語Ⅰ	1・春	1				◎			
		英語Ⅱ	1・秋	1				◎			
		英語Ⅲ	2・春		1			◎			
		英会話Ⅰ	1・春	1				◎			
		英会話Ⅱ	1・秋	1				◎			
		韓国語	1・春		1			◎			
	自然と情報科学	生物学	1・春		2			◎			
		化学	1・春		2			◎			
		自然科学の基礎	1・春		2			◎			○
		情報リテラシー	1・春	1			■	◎			
		情報処理の基礎	1・秋	1			■	○			◎
		統計学	2・秋	1			■	○			◎
	社会と生活	現代日本語	1・春		2			◎			
		社会学	1・春		2				◎		
		文化人類学	1・秋		2				◎		
		日本国憲法	2・秋		2			◎	○		
		社会福祉論	1・秋		2			◎			
		倫理学	1・春		2			◎	○		
		心理学	1・春	1				◎	◎		
		発達心理学	2・春		2			◎	◎		
		環境論	1・春		2			◎	○		
		ジェンダー論	1・秋		2			○	◎		
		健康と運動Ⅰ	1・春		1			◎			
		健康と運動Ⅱ	1・秋		1			◎			
		健康と音楽	1・春		1			◎			
		ボランティア活動論	1・春		1			○	◎		
		キャリア育成	1・春	1							◎
	文化と医療	島根の地域医療	2・春	1			■	○	○	◎	
		国際保健と国際協力	4・春		1			○	○	◎	
		異文化研修Ⅰ(韓国)	1～4春			1					
		異文化研修Ⅱ(米国)	1～4春			2					
		異文化研修Ⅲ(台北)	2～4春			1					
		異文化研修Ⅳ(台中)	2～4春			1					
		多文化共生と地域医療	1～4春			1					
		ホースセラピー(動物介在療法)とケア	2～4春			1					
		隠岐病院研修	1～4春			1					
		沖縄研修	2～4春			1					
		口腔・嚥下機能と健康	1・秋		2			○			
		チーム医療論	4・春	1			■		○	◎	
		リスクマネジメント	3・春		1			◎		○	
		カウンセリング	2・秋	1				○	◎		
看護専門基礎		人体の理解	人体構造学	1・春	2			■	◎		
	人体機能学		1・春	2			■	◎			
	生命・医療倫理		1・春	1			■	◎			
	生化学		1・秋	1			■	◎			
	健康と疾病の理解	シミュレーショントレーニング(心肺蘇生)	4・春	1			■	◎		○	
		微生物・免疫学	1・秋	1			■	◎			
		病理学	1・秋	1			■	◎			
		臨床栄養学	1・秋	1			■	◎			
		臨床薬理学	1・秋	1			■	◎			
		病態治療学Ⅰ	1・秋	2			■	◎			
		病態治療学Ⅱ	2・春	2			■	◎			
		病態治療学Ⅲ	2・春	1			■	◎			
		病態治療学Ⅳ	2・春	1			■	◎			
		臨床心理学	2・秋		2			◎	◎		
		公衆衛生学	1・秋	2			■	◎			○
		疫学	4・春		2			◎			
		保健統計学	3・春		2			◎			
		保健医療福祉制度	2・秋	2			■	◎			
		専門意識の育成	キャリア形成の基礎	2・春	1			■	○	◎	
	キャリア形成の展開		3・春	1			■			○	◎
キャリア形成の発展	4・春		1			■	○	○	○	◎	

カリキュラムマップ【看護学科】

科目の履修とディプロマポリシー(DP)の対応 ◎=主に対応するDP ○=対応するDP  コース必修

区分		授業科目	配当 年次	単位数			主要 授業 科目	ディプロマポリシー			
分野	領域			必修	選択	自由		DP1	DP2	DP3	DP4
								基礎的な専門知識と技術を身につけ、科学的かつ倫理的判断に基づく看護実践ができる能力を備えている	人の生き方や価値観を尊重し、援助関係が形成できる能力を備えている	地域特性を理解して多職種と協働・連携し、人々の健康上の課題解決を図る基礎的能力を備えている	研究的な姿勢を持ち、人々の健康の維持・増進に寄与する能力を備えている
基礎看護	基礎看護学	看護学概論	1・春	2			■	◎	○		
		コミュニケーション論	1・秋	1			■	○	◎		
		ヘルスアセスメント	1・秋	1			■	◎			
		看護過程論	2・春	1			■	◎			
		生活援助方法論Ⅰ	1・春	1			■	◎	○		
		生活援助方法論Ⅱ	1・秋	2			■	◎	○		
		診療援助方法論	2・春	2			■	◎			
		基礎看護統合演習	2・春	1			■	◎			
		基礎看護学実習Ⅰ（家庭）	1・秋	1			■	○	◎		
		基礎看護学実習Ⅱ（病院）	2・秋	2			■	◎	○		○
		地域・在宅看護	地域・在宅看護学	地域看護学概論	2・春	2			■	◎	○
地域・在宅看護学援助論Ⅰ	2・春			1			■	○		◎	
地域・在宅看護学援助論Ⅱ	2・秋			1			■		○	◎	
地域・在宅看護学援助技術論	3・春			2			■	○	◎	○	
地域・在宅看護学実習	4・春			2			■	○	○	◎	
臨床看護	成人看護学			成人看護学概論	2・春	2			■	◎	○
		成人看護学援助論Ⅰ（慢性・終末期）	2・秋	2			■	◎	○	○	
		成人看護学援助論Ⅱ（急性・回復期）	3・春	2			■	◎	○	○	
		慢性・終末期看護学実習	3・秋	3			■	◎	○	○	
		急性・回復期看護学実習	3・秋	3			■	◎	○	○	
	老年看護学	老年看護学概論	2・春	2			■	◎		○	
		老年看護学援助論	2・秋	2			■	◎	○		
		老年看護学実習	3・秋	4			■	◎	○	○	
	小児看護学	小児看護学概論	2・秋	2			■	◎	○		
		小児看護学援助論	3・春	2			■	◎	○	○	
		小児看護学実習Ⅰ	3・秋	1			■	◎	○	○	
		小児看護学実習Ⅱ	4・春	1			■	○	○	◎	
	母性看護学	母性看護学概論	2・秋	2			■	◎	○		
		母性看護学援助論	3・春	2			■	○	◎		
		母性看護学実習	3・秋	2			■	◎	○		
	精神看護学	精神看護学概論	2・秋	2			■	◎	○		
		精神看護学援助論	3・春	2			■	◎	◎	○	
		精神看護学実習Ⅰ	3・秋	1			■	◎	◎		
		精神看護学実習Ⅱ	4・春	1			■	○	○	◎	
	看護の統合	統合看護	看護管理論	4・秋	1			■	◎		
看護倫理			2・秋	1			■	○	◎		
災害看護			4・秋	1			■	◎	○	○	
発達障がいと看護			3・春		1			○	◎		
がん看護			4・春		1			◎	○		
家族看護			4・春		1			○	◎		
クリティカルケア論			4・春		1			◎	○	○	
看護総合実習			4・春	2			■	◎	○	○	○
看護研究の基礎			3・春	2			■				◎
看護研究Ⅰ（計画書立案）			4・春	1			■				◎
看護研究Ⅱ（計画の実践）			4・秋	2			■				◎
訪問看護コース			在宅看護学	訪問看護展開論Ⅰ	3・春		1			◎	○
	訪問看護展開論Ⅱ	4・春			2			○	◎	○	
	訪問看護展開実習	4・秋			2			○	◎	○	
	保健師コース	公衆衛生看護学		公衆衛生看護方法論Ⅰ（地域診断）	3・春		1			○	○
公衆衛生看護方法論Ⅱ（個人・家族）			3・春		2			◎	○	○	
公衆衛生看護方法論Ⅲ（集団・組織・地域）			4・春		2			◎	○	○	
公衆衛生看護活動論			3・春		2			◎	○	○	
産業保健論			4・秋		2			◎	○		○
学校保健論			4・秋		2			◎		○	
公衆衛生看護技術論			4・春		2			◎	○	○	
保健医療福祉行政論			3・春		2			◎		○	
公衆衛生看護管理論			4・秋		2			◎	○	○	
コミュニティ実習			3・春		2			◎	○	○	
公衆衛生看護学実習			4・秋		3			○	○	◎	